



平成20年12月22日

各位

会社名 応用地質株式会社
 代表者の
 役職氏名 代表取締役会長 田矢 盛之
 (コード番号 9755 東証第一部)
 問合せ先 常務執行役員 経営企画本部長
 佐々木 和彦
 TEL:03-3234-0811

平成20年12月期 業績予想(連結及び個別)の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成20年2月14日に公表した平成20年12月期(平成20年1月1日～平成20年12月31日)の通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年12月期 連結通期業績予想の修正(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年2月14日発表)	46,900	2,100	2,850	1,580
今回修正予想(B)	46,300	1,930	2,760	860
増減額(B-A)	△600	△170	△90	△720
増減率(%)	△1.3	△8.1	△3.2	△45.6
(ご参考) 前期実績(平成19年12月期)	42,744	2,013	3,120	1,702

2. 平成20年12月期 個別通期業績予想の修正(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年2月14日発表)	28,700	900	1,300	650
今回修正予想(B)	27,900	560	1,200	30
増減額(B-A)	△800	△340	△100	△620
増減率(%)	△2.8	△37.8	△7.7	△95.4
(ご参考) 前期実績(平成19年12月期)	24,249	514	1,184	451

3. 修正を生じた理由

当第4四半期における世界経済は、サブプライムローン問題に端を発した金融不安により減速が続いております。わが国の経済は後退局面入り鮮明となり、当社グループにもその影響が表れてまいりました。

当期の個別業績は、下期の完成額が伸び悩み、競争激化に伴う受注価格の下落により下期の収益性が悪化しました。その結果、売上高が27,900百万円、営業利益が560百万円となる見込みです。また、特別損失として、保有投資有価証券の評価減が約650百万円見込まれるため、当期純利益は30百万円となる見込みです。

連結業績は、上記保有投資有価証券の評価減により、当期純利益が860百万円となる見込みです。

以上